

マクロ経済学B: 期末試験範囲

2019年1月16日

問1

- 練習問題：貨幣需要を決める要因を2つ上げよ。それぞれの要因は、貨幣需要を増やすか減らすか。

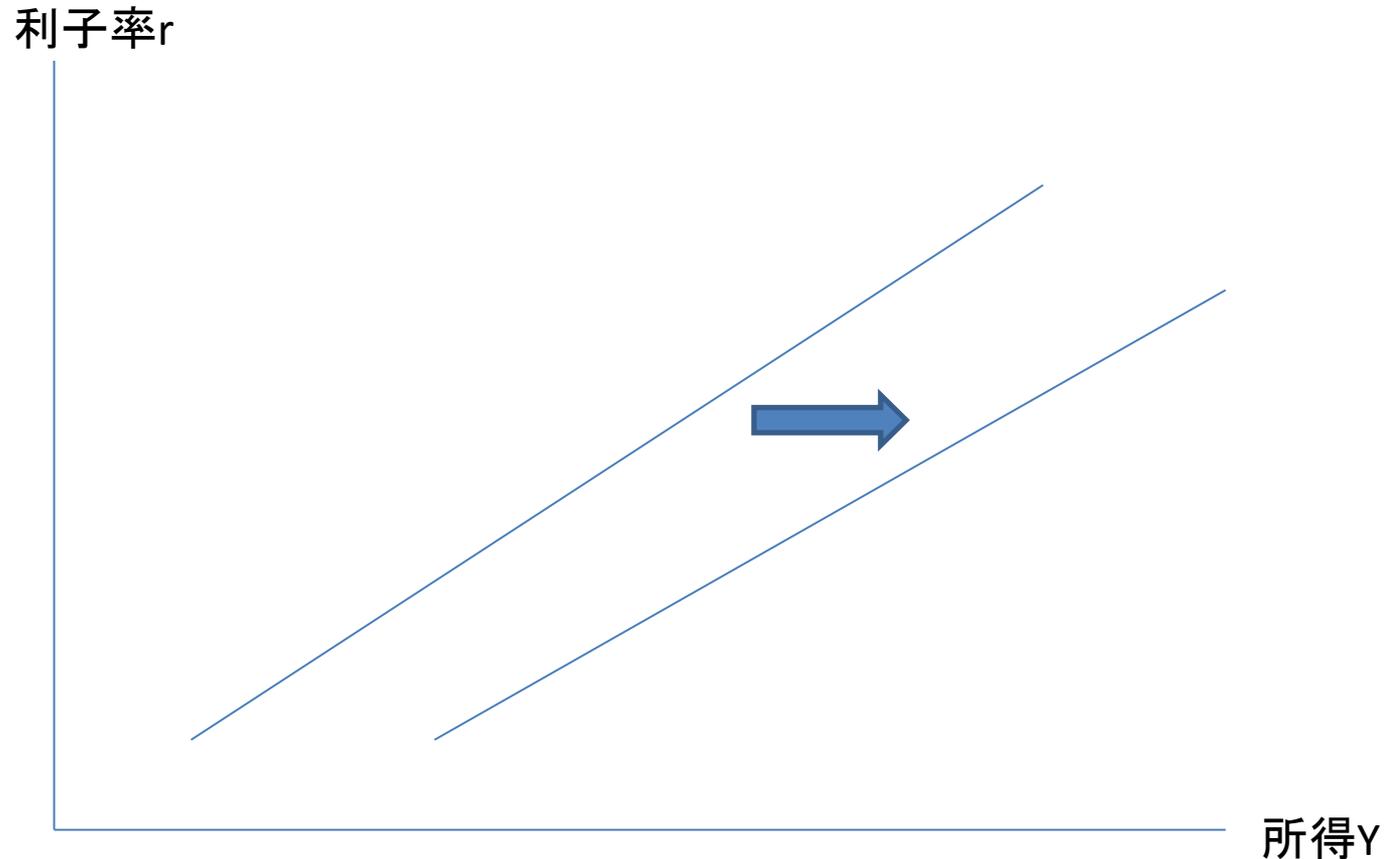
問1答え

- 貨幣需要を決める要因は
 1. 国民総生産が大きいほど大きくなる取引需要
 2. 利子率が高いほど小さくなる投機的需要である。

問2

- 貨幣供給が増えると、LM曲線はどちら側にシフトするか。

問2答え

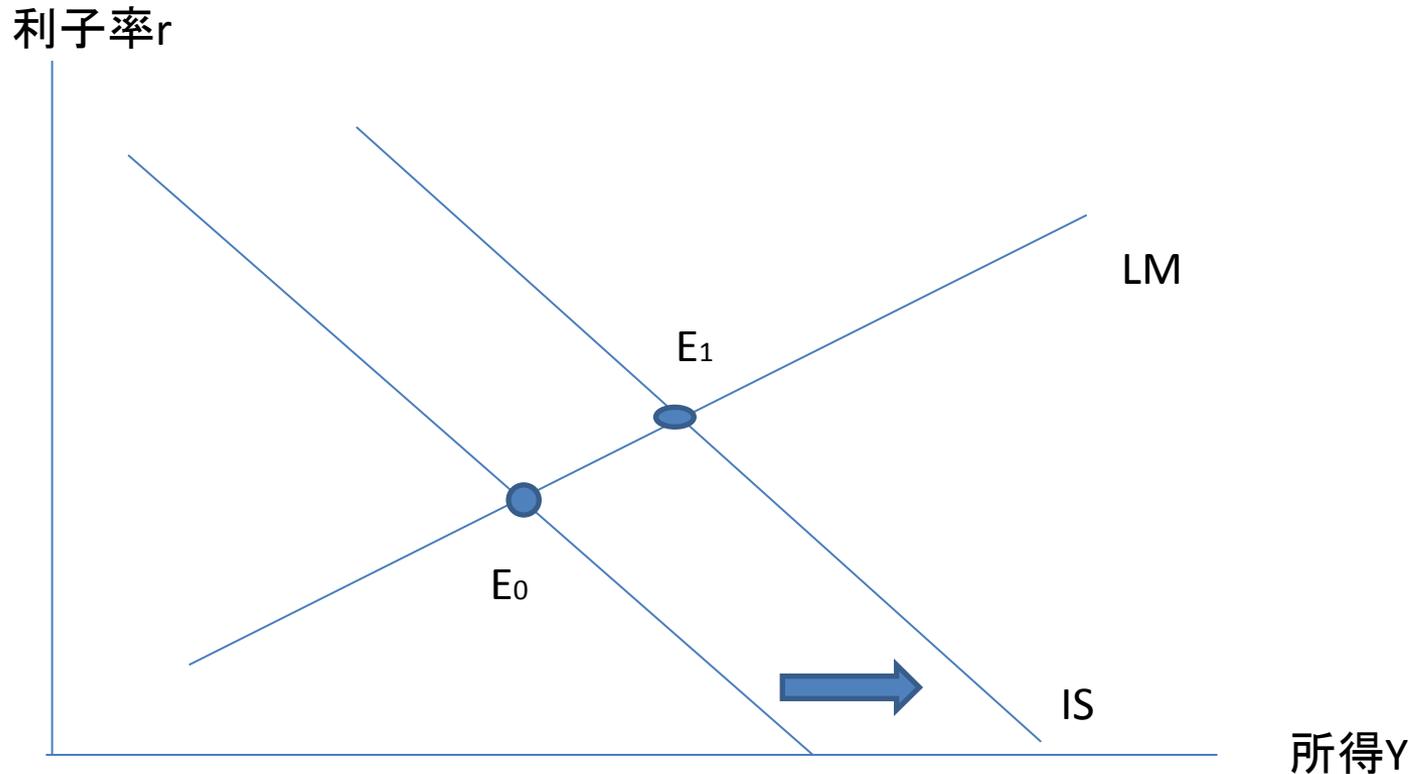


貨幣供給が増えると、同一の利子率でも、取引需要が大きくなって均衡を回復する必要があるため、均衡する所得 Y は大きくなる。この結果、LM曲線は右にシフトする。

問3

- 経済が不況だった。ここで、財政政策として、政府支出を増やした。このとき、GDPと利子率はどのように変化するだろうか。IS-LMモデルで説明せよ。

問3答



政府支出の増加は、IS曲線を右にシフトさせる。これによるGDPの増加は、貨幣需要を増加させるため、利子率が上昇するので、GDPの増加は一部減殺される。この結果、GDPの増加と利子率の上昇をもたらす。